

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(小学校用)

都道府県名	東京都
-------	-----

学校の概要 (平成15年4月現在)

学校名	江東区立大島南小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	1	1	1	1	1	1	0	6	
児童数	6	16	20	21	28	24	0	115	12

研究の課題

1. 研究主題

<p>学ぶ喜びと楽しさを感じ、確かな学力を身につける子どもの育成 - 国語科と算数科における、個に応じたきめ細かな指導を通して -</p>
---

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

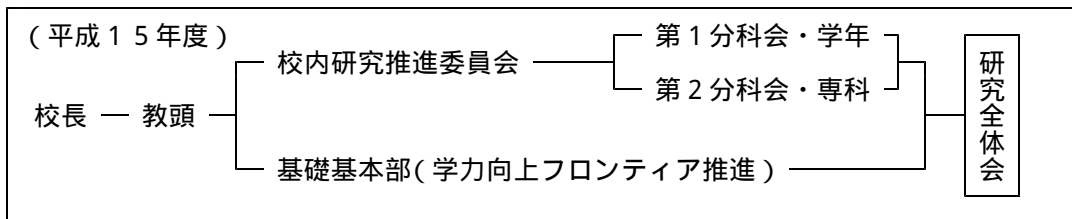
<p>全学年・国語科、算数科 学校として基礎的・基本的な学力の向上を図るため。 特に国語科では、これまでの授業実践と児童に対する意識調査の結果から「聞く・話す」及び「読む」の基礎力の向上を中心にする。 また、算数科は、児童の理解の状況に差がしやすい教科であるため。</p>
--

(2) 年次ごとの計画

平成15年度	<p>テーマ ・個に応じたきめ細かな指導のあり方を通して、基礎的基本的な学力を身につけさせる。</p> <p>研究の見通し ・個に応じた指導法、指導体制の工夫 ・学んだことを定着させる活動の工夫 ・学習活動の工夫 ・評価の工夫</p> <p>研究の内容・方法 ・全学年の算数科において、少人数指導及びT・T指導を取り入れる。 ・基礎的・基本的な学力向上のため、チャレンジタイムとして、モジュール学習やスキルアップ学習の時間を実施する。 ・読む活動の充実(読書活動、音読、読み聞かせ活動) ・教科担任制(交換授業)の試行</p>
--------	---

平成16年度	<p>テーマ ・学習評価を基にした個に応じた指導方法、指導体制のあり方</p> <p>研究の見通し ・評価を基にした個に応じた指導法、指導体制の工夫と改善 ・学んだことを定着させる活動の工夫と改善</p> <p>研究の内容 ・全学年の算数の授業を習熟度別少人数指導で行う。 ・国語科で「話す・聞く」を中心とした授業展開を行う。 ・学年の枠を取り外したチャレンジタイム(スキルアップの時間)と国語のモジュール学習を充実させる。 ・教科担任制の実施。</p>
--------	---

(3) 研究推進体制



平成16年度は変更予定

